

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名	: クエン酸鉄
会社情報	
会社名	: 関東化学株式会社
住 所	: 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 2-2-1
担当部門	: 試薬事業本部 フードサイエンス課
電話番号	: (03)6214-1093
FAX番号	: (03)3241-1054
メールアドレス	: food-info@kanto.co.jp
整理番号	: 58005
推奨用途及び使用上の制限	: 食品添加物

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性	皮膚腐食性／刺激性	区分 2
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分 3（気道刺激性）

絵表示



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 皮膚刺激
呼吸器への刺激のおそれ

注意書き

安全対策	: 粉じんの吸入を避けること。 取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置	: 皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。 皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
保管	: 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 施錠して保管すること。
廃棄	: 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 物質

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS RN
			化審法番号	安衛法番号	
くえん酸鉄(Ⅲ) _n 水和物	100	FeC ₆ H ₅ O ₇ ・nH ₂ O	2-895、2-1324	既存化学物質	2338-05-8

*濃度：15.0 - 20.0% (Feとして)。

4. 応急措置

応急措置

- 吸入した場合：直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。
- 皮膚に付着した場合：直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。
- 眼に入った場合：直ちに流水で十分に洗い流す。
- 飲み込んだ場合：直ちに水または食塩水を飲ませて吐かせ、医師の処置を受ける。
- 応急措置をする者の保護：救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤：水、炭酸ガス・粉末・泡消火剤、乾燥砂
- 使ってはならない消火剤：特になし
- 消火方法：速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。
初期の火災には、粉末・二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。大規模火災の際には、泡消火器などを用いて空気を遮断することが有効である。
- 消火を行う者の保護：消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的措置：作業の際は適切な保護具を着用し、飛散したものなどが皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項：流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 封じ込め方法：飛散したものは掃き集めて空容器に回収する。飛散した場所は水で十分に洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策：皮膚に付いたり、粉塵を吸入しないように適切な保護具を着用する。
- 安全取扱注意事項：みだりにエアロゾル、粉塵が発生しないように取扱う。

保管

- 安全な保管条件：容器は密栓して冷暗所に保管する。
- 安全な容器包装材料：ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	設定されていない
------	----------



産衛学会 許容濃度	設定されていない
ACGIH TWA	1 mg/m ³ (Fe として)

設備対策 : 粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。

保護具

呼吸用保護具 : 必要に応じて防じんマスクを着用する

手の保護具 : 不浸透性保護手袋

眼の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 保護衣(長袖作業衣)、保護長靴、保護服等

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 固体
色	: 褐色 - 暗橙色
臭い	: 無臭
pH	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: 200 - 250 °C
分解温度	: 130℃で1.5水塩になり、150℃で無水塩になる。
可燃性	: 不燃性である
可燃性	: 可燃性固体
蒸気圧	: データなし
相対密度	: 約 1.8
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水 : 難溶。熱水に可溶。有機溶媒; エタノールに不溶。
n-オクタノール/水分配係数 (log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率:	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 感光性が強く光によって分解する。
化学的安定性	: 通常条件で安定である。
危険有害反応可能性	: 酸化剤と接触すると激しく反応することがある。
避けるべき条件	: 日光、熱。
混触危険物質	: 酸化剤。
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素、酸化鉄。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 分類できない
急性毒性 (経皮)	: 分類できない

急性毒性（吸入）	: 区分に該当しない（気体） 分類できない（蒸気） 分類できない（粉じん、ミスト）
皮膚腐食性／刺激性	: 皮膚刺激 本物質のデータはないが、ACGIH-TLV では水溶性鉄塩は皮膚刺激性を示すとされており、区分2とした。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 分類できない 眼を刺激する可能性がある。
呼吸器感受性	: 分類できない
皮膚感受性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 呼吸器への刺激のおそれ 本物質のデータはないが、ACGIH-TLV では水溶性鉄塩は気道刺激性を示すとされており、区分3（気道刺激性）とした。 なお、医療用鉄剤の過量投与による主な症状は、胃粘膜刺激による嘔吐、下痢、血便等の消化器症状である。また、運動障害、血圧低下等がみられる。鉄中毒は成人では起こりにくい、小児では1gの硫酸鉄(II)の内服で毒性が現れる。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）	: 分類できない
水生環境有害性 長期（慢性）	: 分類できない

残留性・分解性

追加情報なし

生体蓄積性

追加情報なし

土壤中の移動性

追加情報なし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	: 分類できない
-----------	----------

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 土中に埋立処理を行う。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。
汚染容器及び包装	: 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上輸送（IMDG）

国連番号（IMDG）	: 非該当
正式品名（IMDG）	: 非該当
容器等級（IMDG）	: 非該当
輸送危険物分類（IMDG）	: 非該当

航空輸送（IATA）

国連番号 (IATA)	: 非該当
正式品名 (IATA)	: 非該当
容器等級 (IATA)	: 非該当
輸送危険物分類 (IATA)	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当
国内規制	
陸上規制	: 消防法、毒物及び劇物取締法、道路法の規定に従う。
その他の情報	: 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

労働安全衛生法	: 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第 5 7 条第 1 項、施行令第 1 8 条第 1 号、第 2 号別表第 9） 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第 5 7 条の 2、施行令第 1 8 条の 2 第 1 号、第 2 号別表第 9） 鉄水溶性塩（政令番号：352）
毒物及び劇物取締法	: 非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	: 非該当

16. その他の情報

参考文献	: 有機化合物辞典、有機合成化学協会編、講談社(1985). 化学大辞典 共立出版社(1963). 17221 の化学商品、化学工業日報社(2021). NITE 化学物質総合情報提供システム (NITE-CHRIP)、独立行政法人製品評価技術基盤機構.
------	--

*この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の実用を対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253 に基づいて作成しております。